

2017年度（平成29年度）

研究部門名 数学・情報数理学研究部門

講座名 確率・統計講座

教員名 今村 卓史

電子メール [imamura 理 math.s.chiba-u.ac.jp](mailto:imamura@math.s.chiba-u.ac.jp)

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表年等	掲載論文のDOI(付与されている場合)
(1)	<a href="#">T. Imamura</a> and T. Sasamoto	Free energy distribution of the stationary O'Connell-Yor directed random polymer model	J. Phys. A	50	285203 (35pp)	2017	10.1088/1751-8121/aa6e17
(2)	<a href="#">T. Imamura</a> , K. Mallick and T. Sasamoto	Large Deviations of a Tracer in the Symmetric Exclusion Process	Phys. Rev. Lett.	118	160601	2017	<a href="https://doi.org/10.1103/PhysRevLett.118.160601">https://doi.org/10.1103/PhysRevLett.118.160601</a>

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 0名
- ・大学院修士 2名
- ・大学院博士 0名

(3) 教育業績（自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など）

統計学 B1（医学部1年）、統計学 A（園芸、理、工学部）、確率論 II（理学部数学・情報数理学科3,4年）、確率統計学特論（融合理工学府数学情報数学専攻博士前期課程）

(4) 国際会議出席と招待リスト

・The 39th Conference on Stochastic Processes and their Applications (SPA2017)、ロシア、2017年7月24日-28日、Fluctuations for stationary  $q$ -totally asymmetric simple exclusion process (招待講演)

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等（報道媒体，報道年月日，報道内容等）

(6) 国際並びに国内学会での受賞（賞名，その内容，受賞理由等）

(7) 国際共同研究（共同研究名，研究内容等）

所属	職名	氏名	共同研究名	研究内容	年度
理学研究	准教授	今村 卓史	Large Deviations in the Symmetric Exclusion Process	フランスサクレ研究所のKirone Mallick教授、東京工業大学の笹本 智弘教授と、対称単純排他過程と呼ばれる確率過程における大偏差関数の具体形の導出に関する研究を行った。	29

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動，学会、国、県などへの協力，など

(9) 特許（発明者名，発明の名称，出願日，出願番号，整理番号等）（現時点で公表できるもののみ）